

平成 22 年 7 月 15 日

ポリプロピレン製造設備の停止について

日本ポリプロ株式会社(本社:東京都港区、社長:阿部 正浩)は、国内需要の大幅な落ち込みに対応し各種合理化に取り組むとともに、収益性の改善に向けた検討を重ねて参りました。今般、コスト競争力および事業体質の強化を図る施策の一環として、次の2系列の製造設備の停止を決定しましたのでお知らせいたします。

本2系列停止により当社の競争力は一層強化されますが、品質面においても従前に増して優れた材料を御提供できるよう、技術開発に注力し、生産設備の改善を図っていく方針であります。

記

1. 鹿島工場 第1系列 (スラリー法)

工場所在地 : 茨城県神栖市 三菱化学鹿島事業所内
稼動開始 : 昭和45年
生産能力 : 9.0万トン/年
停止時期(予定) : 平成23年5月

2. 五井工場 第2系列 (スラリー法)

工場所在地 : 千葉県市原市 チッソ石油化学五井製造所内
稼動開始 : 昭和42年
生産能力 : 7.9万トン/年
停止時期(予定) : 平成23年6月

以上

問合せ先 :

日本ポリプロ株式会社 総務部

TEL : 03-6414-4500